

「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想（案）」に関する市民意見募集の実施結果について

横浜市都市整備局・旭区役所では、「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想」の策定にあたり、平成 30（2018）年 12 月に「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想（案）」を公表し、市民意見募集を実施しました。

市民の皆さまから、貴重なご意見、ご提案等を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての本市の考え方をまとめましたので、次のとおり公表いたします。

1 実施概要

意見募集期間	平成 30（2018）年 12 月 20 日（木）から 平成 31（2019）年 1 月 21 日（月）
意見提出方法	郵送、電子メール、ファクシミリ、持参
構想（案）の 公表場所	・都市整備局市街地整備推進課 ・旭区区政推進課 ・都市整備局ホームページ (http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/seibisuishin/turugamine/) ・旭区ホームページ (http://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/madoguchi/kusei/kikaku/tsurukita/)
構想（案）の 配布場所	・都市整備局市街地整備推進課 ・旭区区政推進課

2 実施結果

提出者数	9 名
提出方法	郵送（1 名）、電子メール（4 名）、ファクシミリ（2 名）、持参（2 名）
意見数	25 件

3 提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

（1）ご意見の分類と反映状況

ア 鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想に反映したもの	1 件	No.1
イ ご意見の趣旨が「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想（案）」に含まれていると考えられるもの	12 件	No.2～13
ウ 今後の参考とさせていただくもの	6 件	No.14～19
エ 関係機関と情報共有するもの	5 件	No.20～24
オ ご意見ではなくご質問であったもの	1 件	No.25

(2)分類別のご意見の概要と意見に対する考え方

ア 「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想」に反映したもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
1	公共施設の充実を考えてほしい。	まちづくりの方針P23「(1)拠点性、土地利用②行政機能や公共・公益施設等の更新」について、ご意見を参考に、「②行政機能や公共・公益施設等の更新・充実」、「○市営住宅跡地等を活用しつつ、…行政機能や公共・公益施設等の更新・充実を図ります。」、「○行政機能や公共・公益施設等の更新・充実」に際しては、…」に修正しました。(P26鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想図及び概要版も同様に修正しました。)

イ ご意見の趣旨が「鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想(案)」に含まれていると考えられるもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
2	バスターミナルを駅前に移転してほしい。それに伴い、北口の再整備と道路整備をお願いしたい。	まちづくりの方針として、P24「(2)道路、交通②駅周辺の道路ネットワークの改善 ③駅前広場機能の改善・強化」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
3	バスターミナルを駅に近づけることを考えてほしい。	まちづくりの方針として、P24「(2)道路、交通③駅前広場機能の改善・強化」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
4	鶴ヶ峰駅北口地区のまちづくりに関しては、相模鉄道本線の連続立体交差事業と併せて考えなくてはならない事業であり、連続立体交差事業が決まらなければ、まちづくり事業は進まないと思う。 地下化か高架化が決まり、相鉄線の線形(駅の位置)が決まらなると北口まちづくりはまとまらないと思うので待つしかないが、期待している。	ご賛同いただきありがとうございます。 まちづくりの推進として、P28「(2)今後のまちづくりの進め方」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。
5	都市計画道路「坂本鶴ヶ峰線」の拡幅と駅周辺の道路ネットワークの見直しが必要。※旭区図書館の移動・厚木街道への道路付け替え等	まちづくりの方針として、P24「(2)道路、交通②駅周辺の道路ネットワークの改善」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
6	旭区民の有志に呼びかけ、課題解決についての意見・提案を聞くべき。期間限定の区民会議を開催してはどうか。	まちづくりの推進として、P27「(1)推進体制①地域の役割」及び、P28「(2)今後のまちづくりの進め方」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、協働による検討の参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	意見に対する考え方
7	鶴ヶ峰駅北口周辺地区まちづくり構想における内容は、本構想ではなく、副都心である鶴ヶ峰の市街地再開発事業として取り上げるべき。	P3「(3) 上位計画、関連計画 1) 横浜市都市計画マスタープラン(全体構想)」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 横浜市都市計画マスタープラン(全体構想)では、「主要な生活拠点」という位置付けがあり、「二俣川・鶴ヶ峰」が該当しています。
8	駅前広場の構想に賛同する。 鶴ヶ峰駅北口のタクシー乗り場は、20年後の再開発を待つことなく早急な対策が必要ではないか。対策として、鶴ヶ峰駅北口バスターミナルを当初の計画であった交通広場とし、タクシー乗り場を交通広場へ移転してはどうか。	ご賛同いただきありがとうございます。 タクシーのりばについては、鶴ヶ峰駅北口周辺地区の課題として、P17「テーマ②: 道路、交通 ②-2: 駅前広場」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
9	鶴ヶ峰駅北口の開発がうまくいくか否かは地権者の協力がなければならない。 行政、地域・地権者、相模鉄道で同じ方向に向かないとならない。 誰かが(横浜市、旭区)タタキ台の青写真を作らないと話しは進まないと思う。	まちづくりの推進として、P27「(1) 推進体制」において、ご意見の趣旨を記載しています。 ご意見の内容については、今後、協働による検討の参考とさせていただきます。
10	線路で分かれている南北を一体化するようにプランにすることはどうか。	まちづくりの方針として、P23「(1) 拠点性、土地利用 ① 駅前の立地を生かした土地利用」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
11	駅ビルをまず最初に建てて、ショッピングゾーン、区役所を移転した公共ゾーン、駐車場棟を用意してはどうか。 駅ビルの2Fテラス通路を通しバスターミナルにつなげてはどうか。	まちづくりの方針として、P23「(1) 拠点性、土地利用 ① 駅前の立地を生かした土地利用」及び、P24「(2) 道路、交通 ④ 歩行者・自転車利用環境の改善」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
12	バスターミナルは現状のままとし、テラス通路を次々に建てるビルと2Fでつなぎ、バス利用者はテラス通路を通ることで、地上に降りることなく駅とバスターミナルを移動できるようにしてはどうか。 タクシー乗り場は駅前か現位置に設けてはどうか。	まちづくりの方針として、P24「(2) 道路、交通 ③ 駅前広場機能の改善・強化」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
13	道路の幅員は1.5～2倍に拡幅して、歩行者と自動車を分離をして安全な街にしてはどうか。	まちづくりの方針として、P24「(2) 道路、交通 ④ 歩行者・自転車利用環境の改善」において、ご意見の趣旨を一部記載しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。

ウ 今後の参考とさせていただくもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
14	公会堂(ホール)も駅の近くで考えてほしい。図書館も大和市図書館、富山市図書館みたいな行って楽しい図書館を、ホールも戸塚区のさくらプラザや瀬谷公会堂、大和市のシリウス芸術文化ホールなどのようになったら良いと思う。	ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
15	バスターミナルのバス連絡道路を一般道化するのであれば、騒音や排気ガスの対策を実施してほしい。	ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
16	行政機能や公益施設の統合及び更新の内容を明確にするべき。※区役所の移転・拡大、バスターミナルの駅近くへの移動、駐輪場の統合整備等	本構想は、横浜市都市計画マスタープラン旭区プランを補完し、おおむね20年後の「まちづくりの目標」を地域・事業者・行政の3者が共有し、協力してまちづくりに取り組むための方針を示しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
17	駅周辺に区役所・バスターミナル・タクシー乗り場・自転車置き場の統合・駅前広場の整備・坂本鶴ヶ峰線の拡幅・相模鉄道本線の地下化後の跡地利用等を総合的に検討し、20年後のあるべき姿を設定し、5年後・10年後・15年後の計画を立案すべき。	本構想は、横浜市都市計画マスタープラン旭区プランを補完し、おおむね20年後の「まちづくりの目標」を地域・事業者・行政の3者が共有し、協力してまちづくりに取り組むための方針を示しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
18	踏切が除却され、長年の懸案事項であった交通渋滞が大幅に改善される点に留めておいて十分だと思うから、構想案に反対。 ただし、交通渋滞の一因でもある「駅入口交差点」の渋滞は、踏切除却では解決されないため、右折専用レーンの整備は必要。	本構想は、幅広い視点で様々なまちの課題を解決し、より魅力的な鶴ヶ峰駅周辺のまちづくりを進めるために策定し、おおむね20年後の「まちづくりの目標」を地域・事業者・行政の3者が共有し、協力してまちづくりに取り組むための方針を示しています。 ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。
19	駐車場に接続する道路は現在のバスターミナルから分岐して高架道路を帷子川沿いに通し駐車場とそして一般道につなげてはどうか。	ご意見の内容については、今後、具体的なプランの策定の参考とさせていただきます。

エ 関係機関と情報共有するもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
20	鶴ヶ峰駅付近の相模鉄道本線の地下化の計画があるが、地下化後、現在の線路跡はどうなるのか。 地下化後は、平坦な線路跡を歩行者や自転車が安全に通行できる道、もしくは車の通行方向の終日制限などを考えてほしい。できれば小型の自動運転バスなど走れば良い。	ご意見の内容については、関係機関と情報共有させていただきます。

No.	意見の概要	意見に対する考え方
21	鶴ヶ峰駅の朝の混雑を緩和する施策を考えてほしい。 駅舎2階の改札口を通らずに、鶴ヶ峰駅北口から横浜方面行のホームに行ける改札口を造ってほしい。 ぜひ、相模鉄道と横浜市で話し合いを持ってほしい。	ご意見の内容については、鉄道事業者と情報共有させていただきます。
22	「開かずの踏切」は通学や通勤で毎日利用されているが、その道を工事する場合、車はどの踏切を利用することになるのか、児童の安全確保について、具体的に教えてほしい。	相模鉄道本線「鶴ヶ峰駅付近」で連続立体交差事業の事業化に向けた検討を所管局で進めていますので、ご質問を所管局と情報共有させていただきます。
23	踏切の至近距離ともいえる場所に店舗や住宅があるが、退ちのきの予定や必要性があるかなど、どこからどのように工事を始めていき、どの程度影響があるのかを教えてほしい。	相模鉄道本線「鶴ヶ峰駅付近」で連続立体交差事業の事業化に向けた検討を所管局で進めていますので、ご質問を所管局と情報共有させていただきます。
24	相模鉄道本線西谷駅から二俣川駅間の複々線化を提案する。	本構想を策定する範囲は、鶴ヶ峰駅北口周辺の約8haの区域としています。 ご意見の内容については、関係機関と情報共有させていただきます。

オ ご意見ではなくご質問であったもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
25	配布された資料だけでは理解も難しく不安も大きくなる。 小さな子どもや高齢者も多く、そうした福祉施設への説明の予定はあるのか教えてほしい。	引き続き、地域の皆さんと意見交換を積み重ねながら、地域・事業者・行政の3者の協働によるまちづくりを推進します。 ご質問の内容については、今後の参考とさせていただきます。